

# 情報社会

---

教科書p.5, pp.20-23

# 情報社会の到来

---

- ・狩猟社会

- ・特徴: 動植物の採集, 移動生活
- ・技術: 言語, 道具, 火

- ・農耕社会

- ・特徴: 定住化, 食糧の安定供給, 人口増加
- ・技術: 文字, 農耕, かんがい, 肥料

# 情報社会の到来

---

- ・工業社会

- ・特徴: 大量生産と都市化

- ・技術: 印刷技術, 蒸気機関, 電気, 石油

- ・情報社会

- ・特徴: データ・情報・知識が重要な価値となる

- ・コンピュータ, ネットワーク, ソフトウェア, バイオ技術

# 情報社会の到来

---

## ・新しい情報社会(Society 5.0)

- ・特徴: CPSを基盤として,  
現実のデータを活用して自動的に動く  
「データ駆動型社会」を実現し,  
いまの社会の問題(困りごと)を情報技術で解決
- ・技術: AI, IoT, ロボティクス, ビッグデータ,  
CPS(サイバーフィジカルシステム)

# 社会の中の情報システム

---

- ・情報システム

- ・情報の収集・処理・活用のための仕組み

- 例: POSシステム(販売・在庫・売上分析),  
予約システム, ATM, ETC, 電子マネー等

# 社会の中の情報システム

- ・クラウドコンピューティング
  - ・特徴: データやソフトウェアをインターネット経由で共有・利用(自分のコンピュータにデータやソフトウェアをダウンロードする必要なし)
  - ・場所・端末(スマホやコンピュータ)に依存せず、最新バージョンのソフトウェアが利用できる

# 社会の中の情報システム

- クラウドコンピューティングの提供モデル
  - IaaS (Infrastructure as a Service)
    - サーバ(コンピュータ)やストレージ等,  
ハードウェアを共有(料理でいうとキッチンだけ)
  - PaaS (Platform as a Service)
    - アプリ開発の環境一式を提供(料理でいうと材料)
  - SaaS (Software as a Service)
    - アプリケーションソフトウェアそのものを提供  
(料理でいうと完成した料理)

# 注目される情報技術

- **人工知能(Artificial Intelligence)**
  - ・特徴: 人間の知的活動を模倣
  - ・活用例: 画像・音声の認識・合成, 文章生成, 問い合わせの自動化, 災害の被害予測, 自動運転, 医療診断等
- **IoT(Internet of Things)**
  - ・特徴: モノがネットにつながり, 相互に情報をやりとり
  - ・活用例: スマート家電, センサーによる健康管理



# 注目される情報技術

- **VR(Virtual Reality)**

- 特徴: 仮想空間を作り出し, その中に没入できる技術
- 活用例: ゲーム, 医療訓練, 災害からの避難体験等

- **AR(Augmented Reality)**

- 特徴: 現実の風景にコンピュータによる情報を重ねて表示する技術
- 活用例: ゲーム, カメラ越しの翻訳表示, バーチャル試着, 手術ナビゲーション